

令和2年度

社会教育課

# 社会教育事業報告

郷土資料館

読書推進課

惠庭市教育委員会

# 目次

## 1. 社会教育課

(1) 家庭教育	P. 1
(2) 青少年教育	P. 2
(3) 成人教育	P. 4
(4) 高齢者教育	P. 4
(5) 女性活動支援	P. 6
(6) 地域教育	P. 6
(7) 文化振興	P. 9
(8) 公民館	P. 1 1
(9) かしわのもり	P. 1 2

## 2. 読書推進課

(1) 読書推進	P. 1 5
----------	--------

## 3. 郷土資料館

(1) 郷土資料館	P. 2 0
-----------	--------

【社会教育課】

領域：家庭教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	家庭教育支援事業 *学びカフェ推進事業	4月24日	※オンライン(Zoom)開催	84名・大人、子ども	家庭教育ナビゲーターが中心となり、子育てや家事など様々な話題で交流を行いながら、緩やかな学びあいの場「はびナビカフェ あたしん家」を提供し、市内の保護者すべてが学びの機会に触れることができる環境を整備する。	7	
		5月7日	※オンライン(Zoom)開催				
		5月22日	※オンライン(Zoom)開催				
		6月30日	※オンライン(Zoom)開催				
		7月27日	えにあす(クッキングスタジオ)				
		8月25日	えにあす(クッキングスタジオ) ※オンライン(Zoom)同時開催				
		9月25日	えにあす(会議室2) ※オンライン(Zoom)同時開催				
		10月28日	えにあす(会議室2) ※オンライン(Zoom)同時開催				
		11月27日	えにあす(会議室2) ※オンライン(Zoom)同時開催				
		1月25日	まちスタ 恵み野(交流スペース) ※オンライン(Zoom)同時開催				
		2月25日	まちスタ 恵み野(交流スペース) ※オンライン(Zoom)同時開催				
		3月22日	まちスタ 恵み野(交流スペース) ※オンライン(Zoom)同時開催				
			*えにわままっぷ				
新規	大人も子どもも体験学習 *SDGs地方創生	6月24日	えにあす(会議室1)	18名・大人、子ども	SDGs地方創生カードゲームを通して、市民にSDGsへ興味を持ってもらい、一人ひとりの意識改革を図る。※チームSouとの協働事業	0	まちチャレ協働事業につき 所管課支出無し
		8月4日	えにあす(クッキングスタジオ)				
	*木育×音楽プロジェクト	10月24日	夢創館	47名・大人、子ども	音楽療法により、ひきこもり・不登校問題の防止を図る。また、大人と子どもが触れ合うことで、コミュニケーションの重要性を再確認してもらう。		
新規	家庭教育支援者の養成と ネットワーク化推進事業	9月16日	Do! Kids Lab	8名・家庭教育ナビゲーター、 家庭教育支援活動に関心がある方	(1)演習 LINE、Zoomの技術の習得 (2)演習 新学習指導要領における「プログラミング教育」について (3)説明 家庭教育ナビゲーター養成	0	道主催(市共催)事業につき 所管課支出無し

新規	わかって安心 こわくない! 「わかこわセミナー」 ～スマホ・オンラインゲームを正しく 学び、楽しくコミュニケーション～					0	まちチャレ協働事業につき 所管課支出無し
	* 保護者向け講座	2月6日～	※オンライン(YouTube)配信		(1)switch・オンラインゲーム編 現役ママたちとのパネラートーク (2)スマホ編 保護者が知っておくべき子どもと大人の注意点		
	* 子ども向け講座	2月6日 5回	Do! Kids Lab	17名・大人、子ども	scratchを使ったプログラミング体験		

領域：青少年教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	少年の主張中学校大会	書面審査		市内中学校各1名(5校)	青少年が日常生活の中で体験し考えている事柄を広く発表する機会を設けることで、青少年の自我形成を助長するとともに、あわせて青少年の健全育成及び非行防止に対する市民の理解を深める契機となることを目的に開催します(コロナのため書面(論旨のみ)審査実施、各校で校長室にて表彰)。(主管 中文連) ・表彰 最優秀賞1名、優秀賞4名 ・最優秀賞 恵庭中学校3年 佐藤可憐さん「祖母が教えてくれたこと」 ※石狩地区大会中止	16	
継続	えにわっ子ジュニアセミナー 2020(前期)	中止		(前年度 26名)	市内小学生が、レクリエーション活動、野外活動、ボランティア活動など、地域の子どものリーダーとしての役割を担うため、必要な知識や技能、社会性を異年齢との交流、宿泊体験、集団行動を通じて学びます。 シニアリーダー「つくしの会」が中心となり、野外活動や、話し合いの手法など、遊びを交えながら互いに研鑽します。昨年来、野外炊飯やその他自然環境、集団生活活動、様々な育成活動に適した日高青少年自然の家を活用しています。	0	[共催] 恵子連
継続	青少年育成事業	通年			青少年・文化振興基金を運用し、青少年の健全育成に関わる各種事業に対し、補助金を交付する。交付の決定は、青少年育成事業補助金審査委員会で審査する。 ・交付事業 交付実績なし	0	
継続	子ども会育成連合会支援事業	通年			町内会育成部(子ども会)の連合組織である子ども会育成連合会の活動を支援または共催することで、青少年健全育成を推進する。 ・啓発、研修活動 ・えにわっ子ジュニアセミナー(共催事業)	595	

継続	青少年育成市民の会支援事業	通年			青少年健全育成に係る啓発事業並びに青少年国際交流事業の推進に係る活動を支援する。 ■夏の青少年健全育成強調月間関係(7月) ・知事メッセージ伝達(6/23 市長表敬伝達) ・PR用立て看板設置(JR 3駅) ・道青少年健全育成条例に基づく立入調査 ■国際交流派遣事業(ニュージーランド・ティマル市) ・募金活動(中止)	79	
----	---------------	----	--	--	---	----	--

領域：青少年教育(「恵庭子ども塾」関連)

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	ふるさと再発見の旅	中止		(前年度 28名)	恵庭や北海道の生活文化を知り、ふるさとのすばらしさを体験する。また、宿泊や集団生活を通して、異年齢間の交流を図るとともに、思いやりの心を育む。	0	
継続	えにわ大好き!食の体験ランド	10月18日	※オンライン(Zoom)開催	親子7組 (前年度 37名)	食育体験学習 (1)農畜産物の紹介 メイン野菜(南瓜)収穫の様子や、生産者の声などを動画で配信。 (2)お野菜クイズ! メイン野菜(南瓜)について、北海道文教大学学生より参加者へクイズを出題。 (3)調理の体験♪ メイン野菜(南瓜)とサブ野菜を使用し、調理実習。 (4)お家で挑戦! 苺の苗をプランターへ植栽する手順や、ハロウィンカボチャのランタンを作成する手順について、動画で配信。	25	[共催] 北海道文教大学 ルーキーズカンパニー
継続	おもしろ理科実験 春!	中止		(前年度 95名)	参加型の理科実験(午前・午後) 偏光フィルム、光と色の3原色、夕焼けの原理、いらいら棒	0	
継続	みんなで作ろう!手作りアート ～革工芸から学ぶ歴史と文化	中止		(前年度 37名)	革細工の体験製作(午前・午後) ①革細工発展の歴史(お話) ②皮なめし、キーホルダー制作	0	
継続	English Camp	中止		(前年度 20名)	対象を中学生まで広げ、高学年向けに「話すこと」を中心に英語を学ぶ。ALTを講師として、日本語を使わずにレクや英会話を体験し、人物、外国の文化などを知る。	0	
継続	English Campus at HBU	中止		(前年度 29名)	E.Campを高学年向けに、E.Campusを低学年向けに位置づけた。「自分の話した英語が通じた」という成功体験を味わい、後の英語学習への興味関心を広げる。大学と協力することで、高等教育機関の持つ機能を活かしつつ、子どもたちは学生と交流を深め、大学環境を知る。	0	

継続	体験のススメ	中止		(前年度 20名)	環境教育、ふるさと教育の実践。風土や歴史、自然科学や身近な仕事など、様々な体験を通じ将来の学習意欲と郷土愛を育む宿泊集団生活体験。	0	
継続	おもしろ理科実験 冬!	中止		(前年度 8名)	色々な理科実験を実際に体験し、理科の楽しさを味わう。教科書の進行に準じた実験を体験する。	0	[協力] 千歳科学技術大学

領域：成人教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	リカレント公開講座 *北海道文教大学公開講座 (長寿大認定分)	中止		(前年度 604名)		0	※長寿大学生は単位として認定
	*近畿大学理工学部・バイオ コース研究所公開講座	中止		(前年度 131名(内長寿大学生 123名))		0	
継続	えにわ学講座 市制施行50周年記念「恵庭 ふるさと講座」	中止			※代替措置として、写真を見ながら恵庭の歴史にふれていただく「写真で見る恵庭ふるさと講座(えにわ学講座)~ちょっと気になるえにわの歴史(はなし)~」をHPにて公開。	0	

領域：高齢者教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	長寿大学(大学・大学院) ※年間13回	9月9日	市民会館 (中ホール、大会議室)	177名	高齢社会にふさわしい学習の機会を多くし、高齢者が生きがいを見つけ、社会活動に参加し、健康で楽しい生活ができることを目指す。新入生28名、大学院生32名が加わり、学生総数200名(男64名、女136名)により開始。 ※今年度は新型コロナウイルス感染症の関係から、R2.3-8月までを休学、入学・始業式、学生自治会総会を中止した。 ■学年別研修(学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、学年内行事等について話し合った。1年生は大学事務局が進行を担当し、代表幹事の選出に係わっては、自治会事務局次長も同席。また、3密を避けるため、6学年を午前と午後に分けて実施した。	事業実施中	3密を回避するため、行事・学年別研修以外の学習は、中ホールと大会議室を使用し、各室人数の上限を100名・50名と限定して実施したため、学習への参加者調整を行うこととなった。  R3.3.5時点 ■年度末在籍数 196名(前年度218名) ■年間出席率 82.3%(前年度83.7%)
		9月16日	市民会館 (中ホール、大会議室)	①81名 ②40名 計121名	①共通学習「安心して暮らすためのデザインセミナー」 講師 水沢裕一氏(北海道金融広報委員会) ②まちづくり「恵庭市総合戦略について」 講師 川尻智之氏(企画課)		
		9月30日	市民会館 (中ホール、大会議室)	①70名 ②47名 計117名	①共通学習「おなか健康教室~笑って免疫力UP!」 講師 堀正剛氏、桂三段氏(札幌ヤクルト販売株式会社) ②生活文化「食べる事!~人生100年時代を生きる」 講師 馬場由紀子氏(株式会社明治)		

		10月14日	市民会館(大会議室) えにあす	①48名 ②38名 計86名	①高齢生活「うつ病の予防・リハビリテーション1」【連続講座】 講師 村上元氏(日本医療大学 ※市内高等教育機関) ②一般教養「孫の育て方・関わり方」 講師 多田昌江氏(北海道文教大学 ※市内高等教育機関)
		11月4日	市民会館 (中ホール、大会議室)	①60名 ②45名 計105名	①一般教養「温泉の医学的効果、高齢者のリハビリテーション」 講師 橋内勇氏(北海道文教大学 ※市内高等教育機関) ②高齢生活「うつ病の予防・リハビリテーション2」【連続講座】 講師 村上元氏(日本医療大学 ※市内高等教育機関)
		11月18日	市民会館 (中ホール、大会議室)	①72名 ②38名 計110名	①高齢生活「健康運動～冬場に備えて」 講師 高橋小夜利氏(北海道メディカル・スポーツ専門学校 ※市内高等教育機関) ②まちづくり「恵庭市のハザードマップ・防災対策」 講師 谷口和三氏(市総務部基地・防災課)
		12月2日	市民会館(中ホール) えにあす	①81名 ②43名 計124名	①共通学習「在宅医療と介護について」 講師 甲斐昌恵氏、白杵愛美氏(恵庭市在宅医療介護支援センター) ②自主学習「地域社会とのつながりを求めて～地域社会参加の取り組み」 学生講師 結城健介氏(大学院2年)
		12月16日	市民会館(中ホール) えにあす	①84名 ②34名 計118名	①高齢生活「終活に向けたお片付け」 講師 塩谷薫氏(整理収納アドバイザー) ②生活文化「食べる事！～人生100年時代を生きる」 講師 馬場由紀子氏(株式会社明治)
		1月20日	市民会館 (中ホール、大会議室)	①60名 ②33名 計93名	①共通学習「おなか健康教室～笑って免疫力UP！」 講師 堀正剛氏、桂三段氏(札幌ヤクルト販売株式会社) ②共通学習「在宅医療と介護について」 講師 甲斐昌恵氏、白杵愛美氏(恵庭市在宅医療介護支援センター)
		2月3日	市民会館 (中ホール、大会議室)	①59名 ②43名 計102名	①共通学習「源氏物語～明石一族の野望」 講師 田中幹子氏(札幌大学) ②自主学習「海外で活躍した恵庭人～スリランカ文化」 学生講師 盛和彦氏(大学4年)
		2月17日	市民会館 (中ホール、大会議室)	①46名 ②34名 計80名	①共通学習「源氏物語～明石一族の野望」 講師 田中幹子氏(札幌大学) ②自主学習「私が見た中国の大学生と社」 学生講師 高橋清隆氏(大学2年)
		3月3日 ～5日	市民会館(大会議室)	195名	■学年別研修 年度反省や次年度に向けての役員決め、自治会費改定等について話し合った。また、3密を避けるため、6学年を3日間午前と午後に分けて実施した。

		3月14日	市民会館(中ホール)	69名	■卒業式・修了式 大学卒業生36名、大学院修了生33名		
--	--	-------	------------	-----	--------------------------------	--	--

領域：女性活動支援

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	女性団体活動者研修会	中止		(前年度 45名)	明るく健やかな地域社会の確立において、女性の果たす役割は大きく、必要不可欠となっていることから、地域における女性活動の活発化を図るため、広い視野での情報・知識習得の機会を展開する。	0	[共催] 恵庭市地域女性連絡会
継続	恵庭市地域女性連絡会支援事業	通年			女性団体の自主的活動を助長し、女性の地位向上に寄与するとともに、連携を深め家庭・地域における女性問題の課題解決に向けた取り組みを支援することで、女性活動の推進強化を図る。	48	
継続	女性人材育成セミナー	中止		(前年度 0名)	地域で様々な活動に関わる女性の方に、より充実した活動を進めていただけるよう広い視野での情報や知識、技術を提供し、育成及び支援を図ることを目的とする(2回開催)。	0	

領域：地域教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	コミュニティスクール事業 (恵み野小学校区) *はぐくみ農園 (種まき・苗植え) *体験合宿 *町内会育成部ラジオ体操 支援事業 *夏休み子ども教室 *はぐくみ農園 (収穫祭) *大餅つき大会 *冬休み子ども教室 *雪中運動会	中止 中止 中止 中止 中止 中止 中止		(参加者 29名) (支援者 14名) (参加者 19名) (支援者 42名) (前年度 約1,050名) (前年度(4日間) 249名) (参加者 23名) (支援者 20名) (参加者 168名) (支援者 100名) (参加者 138名) (支援者 49名) (参加者 97名) (支援者 41名)	学校を拠点とし、地域の人材を活用した地域の生涯学習の振興や、青少年の健全育成をねらいとしたコミュニティスクール事業を恵み野小学校区をモデル地区として平成14年度よりスタート。プログラムの企画・実施は地域住民から構成される推進スタッフを中心となり、母体となる恵み野小学校区コミュニティスクール推進協議会が自主運営を目指し、事業展開を図っている。また、平成18年6月30日には、2地区目のコミュニティスクールが島松小学校区に誕生した。	30	決算額:島松CS支援額含む



継続	コミュニティスクール事業 (島松小学校区)				島松小学校区コミュニティスクールでは、平成18年度に推進協議会が設立され、各プログラムにおいて部会を設置し、部会が中心となって展開している。	30	決算額:恵み野CS支援額含む
	*食農育体験・味噌づくり (大豆栽培)	中止		(前年度 103名)			
	(味噌配布)	11月14日	島松小学校				
	(味噌作り)	中止					
	(そば栽培)	中止					
	*ちょうちん教室	中止		(前年度(2日間) 約40名)			
	*柏木川プロジェクト	中止		(前年度 50名)			
	*こどもサマーキャンプ	中止		(参加者 12名) (支援者 21名)			
	*通学合宿	中止		(児童 22名) (支援者 122名)			
*友愛セール	中止		(前年度 約400名)				
*お楽しみ部会	中止		(児童 54名) (支援者 17名)				
*わくわくスポーツ部会	中止		(児童 58名) (支援者 12名)				

領域：地域教育(体験合宿・通学合宿等)

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	恵み野体験合宿支援事業(再掲)	中止		(恵み野小学校4～6年生 19名) (支援者 42名)	1泊2日の集団生活の中で、炊事や清掃などの生活体験や異学年・異世代間の交流を目指し、地域の高齢者の方々やコミュニティスクールスタッフなど、地域の大人との交流も深め、更に、地域にある様々な資源を直接学ぶ事により、一層の地域愛を醸成していく。また、地域の大人が「地域の子どもは地域の大人が育む」意識を醸成するために、大人同士のつながりを強め、「地域の教育力の向上」を目指す。 [主催] 恵み野コミュニティスクール推進協議会	0	
継続	柏地区体験活動支援事業 *柏地区防災キャンプ等	中止		(柏小学校4～6年生 11名) (支援者 28名)	子どもの「生きる力」を育成するとともに、町内会を中心とした実行委員会による企画・運営を通して、「顔の見える地域を目指して」をスローガンに、地域の教育力(地域教育ネットワークの構築)の向上を図ると同時に、地域で支える家庭教育支援の側面を期待する。 [主催] 柏地区体験活動推進委員会 柏地区町内会連合会・柏地区民生委員児童委員協議会・柏小学校・柏小学校PTA・柏地区子ども会育成連絡会・寺子屋ブラザ・かしわ	0	

継続	恵庭地区通学合宿支援事業	中止	(恵庭小学校4～6年生 28名) (支援者 150名)	<p>家庭をはなれ集団生活を送る中で、様々な生活体験活動を中心に地域の大人との顔の見える交流を深めると同時に、異学年の友達と交わることによって、自立心・協調性・問題を解決する力・がまんする力を養うきっかけづくりとする。</p> <p>また、地域の大人で通学合宿を通して同じ学校区の大人同士の交流を図りながら「地域の子どもは、地域の大人が育む」という意識の広がりを進める。</p> <p>地域の組織・団体・個人が繋がり、多様な課題を解決できる地域を目指す。</p> <p>[主催] 恵庭地区通学合宿実行委員会</p>	0	
継続	島松通学合宿支援事業(再掲)	中止	(島松小学校4～6年生 22名) (支援者 122名)	<p>子ども達が集団生活の中で、炊事や掃除などの生活体験や地域住民との交流、特に高齢者との交流を深めながら、自立心や生活力、社会性、我慢する力を育む。</p> <p>地域の大人が「地域の子どもは地域の大人が育む」意識を醸成するために、大人同士・コミュニティスクール各部会間のつながりを強め、「地域の教育力の向上」を目指す。</p> <p>[主催] 島松小学校区コミュニティスクール推進協議会 (主管 通学合宿部会)</p>	0	
継続	和光体験合宿支援事業	中止	(島松小学校4～6年生 37名) (支援者 49名)	<p>防災・避難所についての学習体験を通して、仲間と助け合うことや協調することを学び、将来のリーダー育成を図る。</p> <p>地域の大人が子どもと共に学び、学校を拠点に、子どもを核とした地域コミュニティの充実を図る。</p> <p>[主催] 和光体験合宿実行委員会</p>	0	
継続	若草地区通学合宿支援事業	中止	(若草小学校4～6年生 22名) (支援者 83名)	<p>家庭を離れ集団生活を送る中で、様々な生活体験活動をするとともに、地域の大人や老人クラブと交流を図る。また、学年を超えた交流により、自立心や協調性、社会性等を身に付けてもらう。</p> <p>[主催] 若草地区通学合宿実行委員会 若草地区町内会連合会・有明あすなろ会・柏陽若草会・中島福寿会・若草小学校・若草小学校PTA・柏・恵み野地区民生委員児童委員協議会・NPO法人ワーカーズコープ・一般ボランティア・恵庭青年会議所</p>	0	
継続	恵庭体験合宿支援事業	中止	(柏/恵庭/和光小学校5～6年生 26名) (支援者 39名)	<p>学校や家庭では体験できない活動を展開し、仲間と助け合うことや協調性について学んでもらう。また、学生のサポートにより、地域の大人との活動や異世代交流を図る。</p> <p>[主催] えにわ子ども支援学生プロジェクト</p>	0	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
新規	恵庭市制施行50周年記念式典 特別事業 恵庭市文化展	中止				0	
継続	第65回えにわ市民文化祭 *第1会場 市民会館 (展示部門) (菊花展示) (舞台部門)	中止		(前年度 1,074名) (前年度 500名) (前年度 2,442名)		0	
	*第2会場 島松公民館 (展示部門) (舞台部門 公民館まつり)			(前年度 1,615名) (前年度 2,100名)			
	*第3会場 夢創館 (展示部門)			(前年度 329名)			
新規	文化活動奨励補助事業 *島音祭°(しゅまおまぶ) 2020	10月17日	市民会館(大ホール)	100人	民族音楽やクラシック、うた等々の演奏会を開催し、市民が音楽を楽しむ機会の提供と、文化の普及及び振興を図る。	110	
継続	*Bill Ringsコンサート	11月22日	夢創館	80人 (前年度 120人)	TVやCMのレコーディング等で幅広く活動する瀧本志保氏(ヴァイオリン・市内在住)、札幌交響楽団楽団員の斉藤正樹氏(コントラバス)、作曲家弾き語り等を行う福由樹子氏(ピアノ・札幌市在住)の3人がクラシックをベースにオリジナル室内楽演奏会を開催。	67	
継続	*北海道歴史舞台 「中山久蔵翁物語」	12月27日	市民会館(中ホール)	70人	コロナウイルス感染拡大防止により、動画を撮影し、YouTubeで配信した。チーム絆花による中山久蔵の歴史物語を公演。恵庭の歴史や地域に根付いた文化を次世代に継承し、文化力の向上と郷土愛に対する一層の理解が深められた。	200	
継続	文化功労者の表彰	11月3日	市民会館(中ホール)	文化振興賞 3人	恵庭市の文化の向上発展に貢献された方々を顕彰し、文化の普及振興に努めた。スポーツ賞・青少年表彰と合同で実施 ■文化振興賞 和田正道 氏(芸術文化 詩吟) 丹治禎琴 氏(芸術文化 書道) 國廣澄子 氏(芸術文化 書道)	386	

継続	文化団体の育成	通年			郷土芸能団体 恵庭すずらん踊り保存会、恵庭岳太鼓保存会 文化芸能団体 恵庭市文化協会	616	
継続	えにわ芸術文化宅配事業	通年	展示箇所 47ヶ所 (工場、金融機関、事業所、 飲食店等)	展示作品数 147	まちの有効空間を地元作家の芸術作品で溢れさせ、市民に芸術作品の鑑賞機会を提供するため継続事業として実施。事業は文化協会傘下団体の美術協会、書道連盟、写真協会、パッチワーク、アート書道で組織した「えにわアート・バンク」に引き続き委託。ホームページでの作品展示及び管理としたことにより、委託料追加。	750	
継続	夢創館運営事業	通年	夢創館	年間利用者 4,936人 (前年度 10,805人)	平成28年度から「島松夢創館倶楽部」により指定管理。令和元年度より5年間の更新となっている。子ども塾・連携事業に加え、地域と結びついた文化事業や交流事業の推進により、地域活性化、利用の拡大につながる。また、新型コロナウイルスの影響により、イベント開催の中止や開催規模の縮小等の理由から、今年度の利用者は例年より大幅に減少している。	5,405	
新規	えにアートギャラリー	通年	花の拠点(はなふる) フレスポ恵み野	はなふる展示 6団体 フレスポ展示 4団体	恵庭市民の文化芸術活動の機会及び市民や市外から訪れる方々が恵庭の文化芸術に触れる機会を増やすことを目的に、恵庭市民の作品を公共施設花の拠点(はなふる)、民間施設フレスポ恵み野にて展示している。	3	
新規	えにアートネットギャラリー	通年	恵庭市ホームページ	掲載数 1団体、5個人	恵庭市民の作品を恵庭市のホームページ上で写真データにて掲載している。	0	
新規	夢創館文化振興事業 *「夕張哀歌(エレジー)」 「夕張本町ネコ横町」、 そして「空に魅せられて」 いとうつねよし作品展	8月12日 ～16日	夢創館	140人	夕張のまちなみや夕張の光と影を表現した写真展。		指定管理実施事業
継続	*手作り雑貨マーケットin 夢創館(第3回)	9月5日	夢創館	170人 (第1回 84人、第2回 220人)	市内及び近郊の作家による手作り雑貨のマーケットを開催。17ブースあり、集客も多く、次年度も継続していく意向である。コロナウイルス感染拡大防止対策として、ブースごとにパネルをたて、入場制限も設け、換気も十分に行って開催した。		指定管理実施事業
継続	*2021オーロラ上映& トークライブ 「宇宙からの贈りもの」	3月20日	夢創館	70人 (前年度 100人)	オーロラを求めて、アラスカやカナダで写真撮影を行っている中垣哲也氏を招聘し、宇宙の神秘と太陽のエネルギーとオーロラの不思議を迫力ある映像で講話と共に提供。連続写真等によるオーロラの動画が音楽と共に映し出され、小学生から高齢者までの幅広い参加者が魅了された。世代間交流と自然科学学習の両面の成果が得られた。定員40名の制限を設けた。		指定管理実施事業
継続	夢創館連携事業(介護福祉) いきいき100歳体操夢サロン	第1・3 月曜日	夢創館	延べ302人(18回開催)	7月から開催。いきいき百歳体操は座ったままできる介護予防の体操であり、公民館や島松支所で行っていた100歳体操を夢創館でも今年度より開催した。居場所としての機能もあり、人の流れにもつながった。		NPO法人実施事業

継続	夢創館コンサートVI	中止		(前年度 110人)			まちチャレ協働事業(中止)
----	------------	----	--	------------	--	--	---------------

領域：公民館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	市民講座	10～3月	社会教育施設等5会場	220名・一般市民 (前年度 323名)	市民の方々に広く基礎的な知識や技能を身につけていただき、学習を通して学ぶ喜びを味わってもらおう。また、生活に潤いと張りを持ち、相互の触れ合いの中からより豊かな人間性を身につけてもらう学習活動を進める。 *1講座につき年10回開催・1回2時間程度、毎月2回、16講座、5会場（新型コロナの影響から10月開始）	1,269	
継続	公民館サークル	6～3月	社会教育施設等9会場	432名・一般市民 (前年度 418名)	市民講座、各種講座での学習成果を継続しながら教養を高め学ぶ喜びを味わい、生活に潤いを持ち、サークル相互の輪を作り豊かな人間性を身に付ける学習活動を進めている。 *37サークル、9会場	0	自主運営事業
継続	親子ふれあい教室	2月20日	公民館	21名・小学生11名、親10名 (前年度 17名)	子どもたちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通じて親子が触れ合う機会を創出する。 * 5月23日(土) 親子でクッキング(新型コロナの影響から中止) 12月12日(土) クリスマスケーキづくり (新型コロナの影響から中止) 2月20日(土) ひなまつりケーキづくり	10	
継続	日曜趣味講座	10～11月	公民館	15名・一般市民 (前年度 21名)	「パソコンを使った年賀状づくり」「そば打ち」をテーマにし、気軽に受講していただく。平日の講座に参加できない人への参加機会とする。 (新型コロナの影響からデジタルカメラ入門は中止) *10月18日(日) そば打ち基礎講座 11名(親8名子11名) 11月15日(日) ワードで作る年賀状 4名 大人	22	
継続	市民講座IT講習事業 「パソコン教室」	中期 9～11月 後期 12～2月	公民館	[中期]8～11月 32名・一般市民 (前年度 16名) [後期]12～2月 14名・一般市民 (前年度 22名)	初級講座：マウス操作、文字入力、簡単な文書作成、インターネット 中級講座：ワード基礎(罫線機能程度)、エクセル基礎(四則演算関数程度) 年2期、各級4講座、1講座につき10回開催、定員10名 年間80名 (新型コロナの影響から前期は中止)	603	
継続	文化交流講座	中止		公民館関係者	新型コロナの影響から中止	0	

継続	公民館ピアノコンサート	前期 5月中止 後期 12月19日	公民館	27名(大人12名子ども15名) (前年度95名)	気軽に良質なピアノ演奏を聴くことにより、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養うと共に、芸術文化の振興を図り、ファミリーのふれあいや絆を深めることを目的としている。親しみやすいクラシック音楽、ポピュラー音楽などの演奏と絵本の読み聞かせを実施する。 (新型コロナの影響から前期は中止し、後期は事前申し込み及び人数制限にて実施) *12月19日(土)「みんなで楽しむピアノコンサート」	42	
----	-------------	----------------------------	-----	------------------------------	---	----	--

領域：かしのもり

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	図書貸出	通年	かしのもり (緑のカフェ、プレイスペース2、会議室)	貸出件数40件 (前年度貸出件数85件)	平成30年12月より貸し出しを実施。地域の方々の利用が一定件数あることから、令和元年4月より図書の貸出を継続することとした。令和2年10月より、貸出冊数を2冊から3冊に拡大。	0	
継続	四季に応じたイベント *壁面描写	通年	かしのもり (プレイスペース1(おイトード壁面))	来館者	四季・季節の行事等を題材に、年3回来館者や乳幼児向けに絵を描く。4月に予定していた壁面描写は、新型コロナの影響による臨時休館により延期となった。また、11月20日(金)より「かしのもりのふゆあそび」をテーマに紙へ描いた描写も取り入れ、これまでとは異なる味わいを演出した。	5	
継続	*鯉のぼり・五月人形展示	中止		来館者	4月14日から5月12日にかけて、クラークルーム及びプレイスペース1の天井に鯉のぼり5匹を泳がせるとともに、五月人形を展示。また、緑のカフェで、季節に合わせた手作り人形を展示。	0	
継続	*写真展示	中止		来館者	エントランスホールに、過去の桜開花時期の写真を展示。	0	
継続	*桜の開花鑑賞	中止		来館者	桜の開花時期にあわせて、「春の庭」を開放し、夜間ライトアップ、屋上開放を実施。	0	
継続	*さくら祭り	中止		(前年度120名)	■抹茶体験 公民館サークルお茶っこの会の協力により、「抹茶体験(有料)」を予定。 ■緑のカフェおもてなしコーナー 飲み物と桜のケーキセットを提供。 ■カラーリング体験会 かしのもりスポーツ練習場を利用する方々の協力を得て、スポーツ練習場にて、小学生以上を対象に実施。	0	
新規	*七夕イベント	8月7日	かしのもり (クラークルーム、春の庭)	18歳未満の児童や幼児、親子等	子どもひろばに参加する子どもたちが手作りした短冊等、七夕の飾りを室内と野外に設置した天の川にみたてた白いネットに飾り付ける。創作機会及び季節感の味わいを提供する。	13	

継続	10月イベント (かしのもり秋三昧イベント) *かしのもりで読書の 秋、はじめましょ	10月1日 ～31日	かしのもり (本の回廊)	来館者	<p>■秋の読書月間 新型コロナの影響で休業していた緑のカフェも再開し、コーヒーを味わい「本の回廊」に囲まれながら、時間を忘れて読書に時間を費やしてもらう。 (緑のカフェ10月利用者 延466名、営業日数 29日 ※11月1日(日)より再休業)</p> <p>■子ども絵本臨時貸出(中止) 日頃プレイルーム1の本棚に収納されている絵本の有効利用を図るため、期間限定で臨時貸し出しを行う。</p>	0
	*スポーツの秋とハロウィン	10月12日 ～31日	かしのもり (メイン会場:クラールーム)	来館者 モチーフづくり 延215名	<p>■スポーツの秋イベント(中止) ■ハロウィンを味わおう! ハロウィンモチーフ創作機会の提供及び展示を実施。主に子どもひろばに参加する子どもたちが、ハロウィンモチーフとともに、大小のカボチャに人面を施す。様々な表情のカボチャが館内に並び、来館者にハロウィンを感じていただいた。 ・人面カボチャは、大13個、小37個の計50個作成。 ・ハロウィンカボチャは、恵庭青年会議所の協力により調達。</p>	16
	*カフェコンサート	中止			[主催] 緑のカフェ	0
継続	バードテーブル設置	11月17日 ～ 3月31日	かしのもり (南西側)	来館者	恵庭カワセミの会により2台設置。野鳥を眺める場を提供することで、野鳥に関する会話を促し、世代間交流の機会を創出する。	0
継続	野鳥写真展	中止			緑のカフェ展示スペースにおいて、「恵庭カワセミの会」より提供を受けた野鳥等の身近な写真を展示。	0
継続	インドア・バードウォッチング (野鳥観察会)	中止			バードテーブル(餌台)に集まる野鳥を観察し、身近な生き物である鳥と接する機会を創出。生き物を大切にすることを子どもたちへ育む。恵庭カワセミの会の会員の協力を得て、来館者の野鳥に対する関心を高めていきたい。	0
継続	クリスマスイベント *みんなで飾ろうクリスマス ツリー	12月14日 ～25日	かしのもり (クラールーム)	来館者 クリスマスパーツづくり 延223名	子どもたちや来館者の作品をクリスマスツリーに飾り、特徴のある装飾を施したクリスマスツリーが完成。また、その他施設内も装飾し、一般の来館者にもクリスマスの気分を味わっていただいた。	10
	*クリスマスの集い ～かしのもりのクリスマスに 「ピエロラン」がやってくる	中止				0

継続	雪と氷を楽しもう *雪の滑り台	中止			春の庭に積もった雪を活用して雪の滑り台を設置。	0	
	*シーニックナイト2021	2月6日	かしわのもり (秋の庭、外周辺)	来館者、付近通行者	秋の庭及び緑のカフェ入口付近に、アイスクャンドル25個、スノーキャンドル15個を設置。また、雪だるまを設置し、コロナ禍の終息を祈願した。 (主催 えにわシーニックナイト実行委員会)	8	
継続	春の賑わいとひな祭り *ひな人形展示	2月12日 ~3月3日	かしわのもり (クラールーム)	来館者	ひな人形(七段飾)を展示し、日本古来の風情を演出。尚、ひな人形については、地域の方より寄贈。	0	
	*お役立ちコラム	中止			ひな祭りの由来、ひな人形や桃の花を飾る理由、お祝いの仕方等を掲載。	0	
	*ひな祭り	中止			ひな祭りに因んだ箏・尺八等を演奏。	0	



【読書推進課】

領域：読書推進

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	展示事業 *野鳥写真 カワセミ日記 (永井義親) 4月3～17日 *島松絵画同好会展 9月6～20日 *第10回小学校ふるさと 景観絵画コンクール入賞 作品展示会 9月24～30日 *ヤッフオート写真展 10月31日～11月8日 *恵庭市「イサビス・デア」 合同作品展 11月10日～15日 *フォトクラブ「写遊」写真展 11月17～29日 *図書館小品展 12月1～13日 *野鳥 Wing-翼展 12月15～27日 *手島圭三郎 絵本原画展 1月8～24日 *恵庭オリジナル絵本 「はなちゃんのおでかけ」 原画展 1月26日～2月7日	随時	本館ギャラリー	一般	市内で文化活動が続いている個人、団体の発表の場を提供。		指定管理実施事業
継続	子ども読書の日記念事業 *展示「この本読んだ?2020」 *親子のためのパペットシアター *こどもの日上映会 *図書館ガチャガチャ	中止		幼児から中学生 (前年度 120名) (前年度 104名)	平成13年12月制定「子ども読書活動の推進に関する法律」で定められた「子ども読書の日」を広く周知するために開催。		指定管理実施事業

継続	雑誌スポンサー制度	通年		18件/31誌・企業、個人 (前年度 18件/32誌)	企業や商店、個人が社会貢献の一環として、雑誌を提供する制度。 提供雑誌の「最新号」のカバーと雑誌架にスポンサー名を表示、カ バーの裏面に会社概要などを周知できる。		指定管理実施事業
継続	ハッピーマンデーミニ工作会	8月10日 9月19日 11月23日	本館	3回 33名 (前年度 6回 241名)	月曜日の祝日開館を広めるため、工作会を開催。		指定管理実施事業
継続	分館スペシャルおはなし会	7月18日 7月19日	恵庭分館 島松分館	59名 (前年度 55名)	ナゾトキおはなし会として、手遊び・大型絵本・紙芝居などの読み 聞かせを実施。		指定管理実施事業
継続	調べる学習講習会	7月24日	本館	5名・小学生等 (前年度 5名)	「小中学生調べる学習コンクール」に向け、小学生を対象に調べ学 習のコツやまとめ方のポイントなどの講習会を実施。		指定管理実施事業
継続	本のリサイクル市	中止			新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したが、代替として、 リサイクル本の常設展示を本館入口にて実施。		指定管理実施事業
継続	終戦記念日関連事業 *原爆パネル展示	8月10日 ～17日	本館	一般	8月の原爆の日を迎える期間において、原爆のパネル展示を実施。		指定管理実施事業
継続	あそびのおりがみ (薔薇おりがみの配布)	8月1日	恵庭分館	31名・幼児から大人 (前年度 37名)	日本の伝統的な遊びである「おりがみ」の楽しさを感じてもらおうこ とを目的に実施。		指定管理実施事業
新規	なつのブッククエスト	8月1日 ～30日	本館 恵庭分館 島松分館	119名	指定したテーマの本を選んで借りることでポイントをためてオリジ ナルしおりをプレゼントするイベントを実施。		指定管理実施事業
新規	子どもスペシャル上映会	8月8日 8月9日	本館	17名	夏休みのスペシャル上映会を開催。		指定管理実施事業
新規	平和記念上映会	8月12日 8月13日	本館	6名・一般	戦争に関する上映会を実施。		指定管理実施事業
新規	くるくるレインボー工作会	8月11日	本館	22名・一般	シャボン玉のように見える工作づくりを実施。		指定管理実施事業
新規	恐怖の図書館	8月1日	本館	13名	怖い本の朗読やスタッフの実体験の話を実施。		指定管理実施事業
新規	8.31の日！特別企画野菜収穫祭	8月22日 8月23日 8月29日 8月30日	島松分館	45名	野菜の形をしたフェルト製の指人形をプレゼント。		指定管理実施事業
新規	スペシャルプレゼント企画 *児童向け折り紙スティック *一般向けオリジナルしおり コースター	9月20日 ～22日 9月21日 9月22日	恵庭分館 島松分館	22名 41名	折り紙で作ったしおりやコースターなどをプレゼント。		指定管理実施事業

新規	ゲリラミニ工作会 折り紙スティック	10月10日 11,17,24, 25日	本館	75名	折り紙での工作会を実施。		指定管理実施事業
継続	ハッピーハロウィン仮装 お話し会	10月25日	本館	10名 (前年度 54名)	ハロウィンに因み参加する子どもたちが仮装してのおはなし会を開催。		指定管理実施事業
継続	シネママラソン	11月18日	本館	10名 (前年度 54名)	朝から夕方まで「君の名は」三部作を上映。		指定管理実施事業
継続	ぬいぐるみとおとまり会	11月21日	本館	20名 (前年度 41名)	子どもたちのぬいぐるみを預かり、図書館での活動風景をアルバムにしてプレゼントするイベントを開催。		指定管理実施事業
新規	サンタクロースを探そう	12月1日 ～24日	本館	198名	館内にサンタクロースを置いて探すゲームを実施。		指定管理実施事業
新規	ミニツリープレゼント	12月12日 ～24日	本館	194名	10冊以上借りた利用者に手作りミニツリーをプレゼント。		指定管理実施事業
継続	冬のスペシャルおはなし会	12月5日 ～20日	恵庭分館 島松分館	20名 (前年度 49名)	スペシャルおはなし会を開催。		指定管理実施事業
新規	恵庭分館だけのクリスマス	12月22日 ～24日	本館	50名	クリスマスに因んだスペシャルおはなし会を開催。		指定管理実施事業
継続	お年玉抽選会	1月5日	本館 分館	本館 141名 恵庭分館 59名、島松分館 70名	雑誌の景品などを活用し、くじ引きができる抽選会を実施。		指定管理実施事業
継続	スペシャルおはなし会 おもちゃばこ&恵夢	12月22日 ～24日	本館	14名 (前年度 38名)	ボランティア2団体によるおはなし会を開催。		指定管理実施事業
継続	お正月を遊ぼう!	1月11日 ～12日 1月16日 ～17日	本館 分館	31名 (前年度 58名)	お正月の昔懐かしい遊び道具を使っのイベントを開催。		指定管理実施事業
継続	冬休み映画スペシャルウィーク	1月12日 ～16日	本館	4名 (前年度 17名)	冬休みの子供向け映画の連続上映会を開催。		指定管理実施事業
新規	ゲリラミニ工作会	1月30日 ～31日 3月27日 ～28日	本館	43名	和光アート教室による、告知なしでのミニ工作会を開催。		指定管理実施事業

継続	家読(うちどく)推進事業 *うちどくノート、ブック リストの作成・配布	通年		134名 (前年度 52名)	家庭で同じ本を読み、感想を話し合うことでコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及に努める。 ・うちどくノートの作成・配布 ・「この本読んだ?ブックリスト2020」の作成・配布 ・東北大学教授 川島隆太氏講演会を開催(恵庭市民会館)。	53	連携事業
	*うちどく講演会					185	
継続	図書館に住んでみるツアー	9月19日	本館	5名 (前年度 11名)	市民との協働で実行委員会を組織、図書館に泊まり、夜の図書館を体感するツアーを開催(5組まで)。		連携事業
継続	図書館まつり	10月1日 ~29日	本館 ギャラリー		図書館まつり自体は中止としたが、過去の図書館こどもまつりや図書館まつりのパネル展を実施。		連携事業
継続	恵庭まちじゅう図書館 スタンプラリー	中止			恵庭まちじゅう図書館参加店で構成する実行委員会にて、スタンプラリーを実施。		連携事業 まちチャレ協働事業
継続	図書館開館24時	9月7日	本館	1部89名、2部71名・一般 (前年度800名)	市民との協働で実行委員会を組織。図書館を夜間まで開館し、音楽会などの催しのほか、本の貸出を実施。今年度は新型コロナウイルス感染症対策により、2部制にて時間や人数を制限し実施。		連携事業
継続	おはなし広場	随時	本館(おはなしのへや) 恵庭分館(交流プラザ) 島松分館(研修室)	47回 231名・乳児から児童 (前年度 307名) 16回 68名・乳児から児童 (前年度 238名) 17回 54名・乳児から児童 (前年度 29名)	児童奉仕活動の基本的な事業として、絵本の読み聞かせ、紙芝居等を実演。市内の読み聞かせサークルの協力を得て実施している。午前の部は乳幼児、午後の部は幼児~小学校低学年が対象。		指定管理実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	BALLOONおはなし会	随時	本館(おはなしのへや)	7回 79名・小中学生から一般 (前年度 79名)	洋書絵本の原語による読み聞かせ。児童が異文化に触れ、国際感覚を養うことを目的とする。読み手は図書館員と市教委採用ALT、北海道ハイテクノロジー専門学校の外国人学生。		指定管理実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	映画会 *大人向け映画会	毎週 水曜日	視聴覚室	35回 151名・児童から一般 (前年度 326名)	上映許諾及びパブリックドメインの映画を上映。		指定管理実施事業 図書館所蔵資料を活用
	*子ども向け映画会	第2・4 土曜日	会議室	17回 26名・児童から一般 (前年度 95名)			
継続	恵庭まちじゅう図書館	通年	市内	42館 (前年度 44館)	人とまちを育む読書条例制定を機に開始した事業。市内の様々なカフェやオフィスなどに店主や社員などのお気に入りの本を展示し、訪れた人と本の会話を楽しむ読書コミュニティ事業。	0	

継続	えほんのせかいがひろがる！ ニコニコ☆さつえい会	2月21日 3月21日	本館	38名 (前年度76名)	1歳未満の乳児に絵本の一場面に入ってもらい撮影会を実施。コロナウイルス感染防止のため2回に分けて開催		指定管理実施事業																																																												
継続	保健センター訪問事業 *ブックスタート	毎月1回		13回 410部・9～10か月児と親 (前年度441部)	乳児期における利用サービスの取組として、保健師と連携しながら絵本・絵本ガイドが入った「ブックスタートパック」をプレゼント 家庭での読書環境の継続と充実を図るため、1歳6ヶ月児健診に参加された親子に絵本1冊と絵本ガイドをプレゼントする。		連携事業																																																												
	*ブックスタートプラス	毎月1回		13回 445部・1歳6か月児と親 (前年度487部)																																																															
継続	市立図書館 利用状況	4月 ～3月	本館 恵庭分館 島松分館		<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>開館日数(日)</th> <th>入館者数(人)</th> <th>貸出冊数(冊)</th> <th>予約冊数(冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本館</td> <td>259</td> <td>117,083</td> <td>351,133</td> <td>4,391</td> </tr> <tr> <td>恵庭分館</td> <td>237</td> <td>60,869</td> <td>111,015</td> <td>2,933</td> </tr> <tr> <td>島松分館</td> <td>256</td> <td>19,229</td> <td>55,639</td> <td>3,274</td> </tr> <tr> <td>インターネット</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>24,565</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>197,181</td> <td>517,787</td> <td>35,163</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和元年度</th> <th>開館日数(日)</th> <th>入館者数(人)</th> <th>貸出冊数(冊)</th> <th>予約冊数(冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本館</td> <td>284</td> <td>176,458</td> <td>397,693</td> <td>4,870</td> </tr> <tr> <td>恵庭分館</td> <td>281</td> <td>89,461</td> <td>137,499</td> <td>3,498</td> </tr> <tr> <td>島松分館</td> <td>281</td> <td>23,177</td> <td>57,203</td> <td>3,830</td> </tr> <tr> <td>インターネット</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>24,565</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>289,096</td> <td>592,395</td> <td>36,763</td> </tr> </tbody> </table>	令和2年度	開館日数(日)	入館者数(人)	貸出冊数(冊)	予約冊数(冊)	本館	259	117,083	351,133	4,391	恵庭分館	237	60,869	111,015	2,933	島松分館	256	19,229	55,639	3,274	インターネット	-	-	-	24,565	計	-	197,181	517,787	35,163	令和元年度	開館日数(日)	入館者数(人)	貸出冊数(冊)	予約冊数(冊)	本館	284	176,458	397,693	4,870	恵庭分館	281	89,461	137,499	3,498	島松分館	281	23,177	57,203	3,830	インターネット	-	-	-	24,565	計	-	289,096	592,395	36,763		
令和2年度	開館日数(日)	入館者数(人)	貸出冊数(冊)	予約冊数(冊)																																																															
本館	259	117,083	351,133	4,391																																																															
恵庭分館	237	60,869	111,015	2,933																																																															
島松分館	256	19,229	55,639	3,274																																																															
インターネット	-	-	-	24,565																																																															
計	-	197,181	517,787	35,163																																																															
令和元年度	開館日数(日)	入館者数(人)	貸出冊数(冊)	予約冊数(冊)																																																															
本館	284	176,458	397,693	4,870																																																															
恵庭分館	281	89,461	137,499	3,498																																																															
島松分館	281	23,177	57,203	3,830																																																															
インターネット	-	-	-	24,565																																																															
計	-	289,096	592,395	36,763																																																															
継続	ブックステーション 利用状況	4月 ～3月	黄金ブックステーション (黄金ふれあいセンター)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>1,402名</td> <td>1,546名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>2,319冊</td> <td>2,361冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>3,952冊</td> <td>4,657冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和元年度	貸出者数	1,402名	1,546名	貸出冊数	2,319冊	2,361冊	返却冊数	3,952冊	4,657冊																																																		
	令和2年度	令和元年度																																																																	
貸出者数	1,402名	1,546名																																																																	
貸出冊数	2,319冊	2,361冊																																																																	
返却冊数	3,952冊	4,657冊																																																																	
			かしわのもりブックステーション (生涯学習施設かしわのもり)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>490名</td> <td>707名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>849冊</td> <td>1,275冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>1,311冊</td> <td>1,744冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和元年度	貸出者数	490名	707名	貸出冊数	849冊	1,275冊	返却冊数	1,311冊	1,744冊																																																		
	令和2年度	令和元年度																																																																	
貸出者数	490名	707名																																																																	
貸出冊数	849冊	1,275冊																																																																	
返却冊数	1,311冊	1,744冊																																																																	
継続	高校ブックライン 利用状況	4月 ～3月	恵庭北高等学校		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>31名</td> <td>63名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>59冊</td> <td>134冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>54冊</td> <td>140冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和元年度	貸出者数	31名	63名	貸出冊数	59冊	134冊	返却冊数	54冊	140冊																																																		
	令和2年度	令和元年度																																																																	
貸出者数	31名	63名																																																																	
貸出冊数	59冊	134冊																																																																	
返却冊数	54冊	140冊																																																																	
			恵庭南高等学校		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>0名</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>0冊</td> <td>51冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>0冊</td> <td>36冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和元年度	貸出者数	0名	21名	貸出冊数	0冊	51冊	返却冊数	0冊	36冊																																																		
	令和2年度	令和元年度																																																																	
貸出者数	0名	21名																																																																	
貸出冊数	0冊	51冊																																																																	
返却冊数	0冊	36冊																																																																	

【郷土資料館】

領域：郷土資料館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額 (千円)	備考
継続	R元年度遺跡発掘調査成果展	中止		(前年度 728人)	令和元年度調査を実施した遺跡から発見された土器・石器などの出土資料、及び調査状況を撮影した写真パネルを展示。	0	
新規	企画展「西島松5遺跡展～1300年前の恵庭は北海道の拠点だった」	7月11日 ～ 8月30日 (41日間)	郷土資料館	1,331人	今年度道から恵庭市に譲与された西島松5遺跡の擦文時代の資料の内、土坑墓から出土した刀類などの金属製品や土器・石器を展示。	3	(小中学生 399人)
継続	企画展「特別公開2020 カリンバ遺跡重要文化財 漆塗り装身具」	中止		(前年度 75人)	年に1度、カリンバ遺跡の重要文化財 漆製品の実物資料を展示公開。	0	
継続	写真展「ティマル」	9月19日 ～ 10月11日 (18日間)	郷土資料館	325人	隔年継続事業。恵庭市の姉妹都市ニュージーランドティマル市の歴史を写真で紹介。	0	(小中学生 72人)
継続	常設展示室入室替展「戦争資料展」	8月1日 ～ 9月9日 (32日間)	郷土資料館	1,063人 (前年度 933人)	常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料約70点を展示。	0	(小中学生 283人)
新規	アイヌマスター育成事業	中止			市内に在住する中高生6名を公募し、計8回の講座や体験でアイヌ文化を学び、冬休みにはニュージーランドでマオリ族との交流を実施。	0	
新規	古文書解読講座	中止			北海道立文書館共催事業。道立文書館より講師を招き、郷土資料館収蔵の文書を題材に初心者向け古文書の解読を行う。	0	
新規	ふるさと散歩見学会	中止			郷土資料館ボランティアの会共催事業。 ①学習会開催 公募による歴史見学会ボランティアガイドの学習講座 ②見学会の開催 ボランティアガイドが分担して歴史的ゆかりのある場所を案内しながら訪ね歩く。	0	
継続	遺跡見学会	9月12日	北海道大学構内	12人 (前年度 25人)	北大の考古学者の案内の元、北大構内の遺跡と北大博物館を見学。	2	(小中学生 1人)
継続	星空観察会	中止		(前年度 52人)	天体望遠鏡を使って星座や惑星を観察する。	0	
継続	漁川の生きもの観察会	中止		(前年度 4人)	漁川に生息する魚や水生昆虫たも網で捕獲し、観察を行う。	0	
継続	昔の道具体験コーナー	中止		(前年度 414人)	石臼挽きやタイプライター、計算機、農機具の唐箕(とうみ)など収蔵資料に実際に触れ、体験する。	0	
継続	化石レプリカづくり	中止		(前年度 45人)	夏休み事業。市内で発見された貝化石の型に石膏を流し込み、化石レプリカづくりを体験。	0	

継続	クイズ&スタンプラリー	8月8日 ～15日	郷土資料館	延200人 (前年度 80人)	夏休み事業。館内のスタンプを押し、展示に関連するクイズに答えた参加者にガチャ機用コインを配布。ガチャ機よりポケモンキャラクターのアローラロコン・ロコンのキーホルダーが当たる。	15	(小中学生 111人)
継続	土笛づくり	中止		(前年度 74人)	郷土資料館ボランティアの会共催事業。粘土で笛を形づくり、乾燥後、野焼きする。	0	
継続	ランタンづくり	中止		(前年度 10人)	郷土資料館ボランティアの会共催事業。粘土で小型のランタンを形づくり、乾燥後、野焼きする。	0	
継続	化石クリーニング体験	中止		(前年度 21人)	郷土資料館ボランティアの会共催事業。化石が入った岩石から化石を取り出すクリーニングを体験。	0	
継続	レコード鑑賞会	中止		(前年度 14人)	郷土資料館ボランティアの会主催事業。収蔵資料中のSP・LPレコードの中から洋楽・流行歌のリストを作成して公開し、リクエストに応える形で実施。	0	
継続	ふるさと教育宅配事業	中止			郷土資料館収蔵資料を4テーマごとに市内の8小学校に貸出し、巡回して展示を行う。	0	
継続	第7回カリンバまつり ～君も縄文人になろう～	10月10日	郷土資料館	①6人 ②17人 計23名 (前年度 156人)	史跡カリンバ遺跡を市民にアピールし、史跡整備に繋げていく。 ①石器作り ②勾玉作り(コロナ禍により縮小して実施)	10	
継続	ガリ版印刷体験	中止		(前年度 20人)	蠟引きの原紙に鉄筆で絵や文字を書き、講師自作の道具を使って謄写版印刷を体験する。		
継続	小麦粉せんべい焼き	中止		(前年度 24人)	収蔵資料の焼き型を使って、小麦粉せんべい焼きを体験する。		
新規	市制施行50周年記念企画展 「市になった頃の恵庭」	10月24日 ～ 11月15日 (18日間)	郷土資料館	269人	恵庭が「市」になった昭和45年前後のまちの様子を、生活用具や雑誌、写真や8ミリフィルムで撮影された動画等を活用して紹介。	10	(小中学生 52人)
継続	収蔵資料展「火鉢」	11月28日 ～ 12月20日 (20日間)	郷土資料館	159人	収蔵資料の中から、昭和初期～30年ごろまで使用された火鉢約50点を集め、木・金属・陶器等素材別に紹介。	0	(小中学生 33人)
継続	第7回カリンバ講演会	12月5日	市民会館	31人 (前年度 50人)	演題「北方四島の遺跡と擦文文化」 講師 北海道博物館 学芸員 鈴木琢也 氏	8	
継続	令和2年新収蔵資料展	1月5日 ～28日 (20日間)	郷土資料館	256人 (前年度 690人)	令和2年中に寄贈を受けた25件109点の資料の中から、生活用具など54点を紹介。	0	(小中学生 85人)
継続	カリンバ土曜講座①	1月16日	郷土資料館	17人	演題「みぞで囲われた縄文遺跡のなぞ～恵庭市の発掘調査から」 講師 恵庭市郷土資料館 主任学芸員 鈴木将太 氏	1	

継続	ひな人形展	2月6日 ～ 3月14日	郷土資料館	870人	これまでに寄贈を受けた大正から平成までのひな人形6組を展示。	0	(小中学生387人)
継続	カリンバ土曜講座②	2月20日	郷土資料館	22人	演題「千歳の遺跡ものがたり～北海道の歴史を紡ぐ」 講師 千歳市埋蔵文化財センター 主事 和田由希絵 氏	1	
継続	カリンバ土曜講座③	3月20日	郷土資料館	18人	演題「北広島の遺跡と発掘調査」 講師 (公財)北海道埋蔵文化財センター 主査 藤井浩 氏	1	





# 令和2年度 恵庭市教育委員会 社会教育事業報告

---

令和3年4月作成

編集 恵庭市教育委員会

教育部社会教育課

〒061-1498 恵庭市新町10番地

Tel.0123-33-3131 内線1711

E-mail : syakaikyoiiku@city.eniwa.hokkaido.jp

---